

今日の全学討論集会(10220)に結集せよ

民青の正常化路線を粉碎し、スト権確立で6月斗争を斗え

今日の全学ハム開討論集会に結集し、中教審審答申—文学臨時措置法案粉碎、市工の徹底した民主的改革斗争勝利—の意志統一を、
全市工の教職員、学友諸君、市工民主的改革斗争は、4月以降、極めて重要な局面を迎えつつも、膠着状態を脱しえず、多岐にわたる突破口を求めて暗中模索を続けている。ななる現局面にあって、我々全学改革斗争委員会はいくまでの斗いを総括し、新たな斗いの方向を確定すべく、「全学ハム討論集会」を開催する。

情勢は明らかに、全学等人の圧倒的な斗いへの決起を要請している。72日間の国会会期延長と強行した政府内閣は、臨時措置法案、成立への策動を強化している。文学の帝国主義的再建論、論議政府独占の意図はもはや明白である。管理運営機構の政府掌握によって大学を完全な支配下に置くこと、彼らの利益に合致する大学を再編成すること、さらにそれ以外ではないのだ。この攻撃を粉碎するもの、それは唯一全国民的な総反撃であるのみである。更にその内閣を、大学の徹底した民主的改革によって形成せよ。我々に必要なのは、臨時措置法案粉碎、民主的改革斗争勝利の意志統一であり、徹底した改革派として斗争体制を打ち固めることである。

破産した、遺物リナ学解体路線、偽改革再建リナ、夏日和見主義を乗り越え、斗争勝利へ前進せよ。

既に封鎖によって体现される学解体論の破綻は全学友の前に明らかになっている。一体、全学斗争によって「帝国主義大学」と呼ばれるその文学を政府独占を否定し、再編成し直そうとしている事実を彼らはどう説明するのだ。理論的な破綻は必然的に政治的な、それへの転落を呼び、その破産は今や歴然としている。

これと対置される全学の白雲日和見主義、民青派の授業再開路線も同時に糾弾されねばならない。封鎖や授業のなにもこの口実として政府が攻撃をなけてくるなら、何よりもまず「封鎖糾弾、授業再開」という主張は明らかに政府の攻撃に対する護符であり右翼日和見主義以外の何物でもない。5月の経済学部学生集会500名、523工院協900名の圧倒的決起を如何に評価するのだ。正しくローガンと結集することが明らかであれば、衆議院は明白である。民青諸君、何よりもまず、自らの指導路線を自己批判せよ。

学友諸君、徹底した改革派の登場こそ最も要請されていることである。左右の日和見主義をのりこえ改革派として断固として前進せよ。

今日の討論集会を其基礎に、スト権確立6月下旬全学学生士人大会を、なちとろう。

我々にとるべき道は、すでに明らかになった。今日の討論集会に結集し、臨時措置法案粉碎、民主的改革斗争勝利の断固な意志統一をなちとろ。圧倒的決起によって6月下旬、スト権確立全学学生大会を実現しよう。解体と收拾は改革斗争に一切無縁である。断固としてななる論議を拒絶せよ。更に日教組総評労組者と連帯し、623オ三派、624オ四派連帯一行、戦斗的に斗い抜こう。

全学改革斗争委